

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 12 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	備蓄品が足りていない。 事業所内に備蓄品の置く場所もなく、場所の確保も課題。	防災委員と協力し、必要とされる3日分の備蓄を揃える。また、他県の事業所との協定を結び、互いに協力し合う様にする。	場所については、食材を置いている入り口付近にまとめるようにする。備蓄品を補完し準備する。また、他県の事業所と協力しいざという時には助け合えるようにしていく。	6ヶ月
2	47	スタッフの移動や新人スタッフが多くなり、入浴拒否がある方に対して工夫が足りてなくて定期的な入浴が出来ていない。 スタッフの教育も必要。	清潔を保持し、気持ちよく入浴頂けるように工夫していく。	入浴の声かけを工夫しカンファレンスで共有する。家族の協力も頂きながら、拒否のある方にも気持ちよく入浴頂けるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。